

日本語文化学会



第51回研究会

2015年11月21日(土) 午後1時00分
お茶の水女子大学共通講義棟1号館3階

(正門からお越しください)

参加費:500円 受付は午後12:30~

予約不要 ※直接会場までどうぞ ※会員は参加費無料

同日開催

大学院進学説明相談会

日時: 11月21日(土)

午前11時00分~

場所: 共1-301教室

入場無料 ・ **予約不要**

① **総会・開会挨拶** 午後1時00分~ 301教室

② **ワークショップ** 午後1時15分~2時15分 301教室

向山 陽子 (お茶の水女子大学)

「これから論文を投稿する院生のために」

③ **ポスター発表** 午後2時25分~3時15分

403教室: 「外国につながる子どもの積極的な教科学習参加に向けた支援について」

國井 郁 (横浜国立大学日本語教育専攻 大学院生)

「中国語を母語とするJSL生徒の多義動詞の産出力調査—教科書での使用頻度との関連を中心に—」

三浦 香菜子 (お茶の水女子大学日本語教育コース 大学院生)

404教室: 「日本語学習者用作文教材における意見文のモデル文の分析」前川 孝子 (早稲田大学日本語教育研究センター)

「道聞き場面における聞き手の応答—母語場面と接触場面を比較して—」

スケンデル=リザトビッチ マーヤ (お茶の水女子大学日本語教育コース 大学院生)

④ **口頭発表** 午後3時20分~5時30分

	3時20分~4時00分	4時05分~4時45分	4時50分~5時30分
第1分科会 301教室	日本語教材におけるジェンダー的文 末表現の扱われ方について 古田 梨乃 (国際教養大学専門職大学院 日本語教育実践領域 大学院生)	スマートフォン一対一チャットの 韓日対照研究 —開始部・終結部を中心に— 李 洵丞 (お茶の水女子大学 日本語教育コース 研究生)	日独バイリンガルの ナラティブ構造について —同一対象者における 日本語・ドイツ語ナラティブの比較— 赤木 美香 (お茶の水女子大学)
第2分科会 303教室	帰国生・在外生であることへの 肯定度とその関連要因 —海外経験を通して獲得した 特性への影響を視野に— 岡村 郁子 (首都大学東京 国際センター)	学習アドバイジングにおける 成員カテゴリー化装置の役割 —母語話者と非母語話者の 関係性構築から— 李文鑫 (筑波大学大学院 国際日本研究専攻 大学院生)	日本語学習者の「読書会」に 見られた議論の深まりと Warrantの質の関係 —2作品についての 議論の分析を通して— 美濃川 恵理 (お茶の水女子大学 日本語教育コース 大学院生)

⑤ **閉会挨拶** 午後5時30分~ 301教室

お茶の水女子大学 日本語文化学会

〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1

E-mail: genbun@cc.ocha.ac.jp

(お茶の水女子大学大学院 日本語教育コース助手室内)

http://jsl2.li.ocha.ac.jp/genbun/kenkyukai.html